

旭陵関西

発行人
旭陵同窓会関西支部長
甲斐敏晴
高槻市眞上町3丁目13の1
医療法人 祐生会
みどりヶ丘病院 内
印刷所 榊栄進社印刷所
TEL. 06-6632-7101

旭陵同窓会関西支部総会を迎えて



旭陵同窓会関西支部長
甲斐敏晴
(31期)

旭陵同窓会関西支部の皆様、益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。

最近の同窓会活動は、一年に一回の総会での出会いだけでなく、ゴルフ同好会、ハイキング同好会、またこの同窓会総会での再会を契機にして、昔なつかしい友人同士、同期生仲間の輪が復活する等、出会いの機会が増すにつれて、会員相互の親睦も深まり、会員同士の交流も活発化してきました。

この事は、非常に素晴らしい事であり、同窓会の主旨も理解されてきたことが実感されるようになりました。

これも偏に幹事の方々の献身的なご努力と会員皆様方の一人一人のご支援の賜であると感じ申し上げる次第です。本年度の総会は、三戸和子常任幹事のご尽力により、元西高、吹奏楽部出身の井上弘道氏をお招きすることになりました。井上氏は、新進気鋭のテナーサクソ奏者で、現在京都のジャズバンドメンバーとして、ライブ活動等で活躍されておられます。今回は、テナーサクソの美しい、魅惑的なサウンドを満喫していただけるものと思います。家族の方も含め一人でも多くの同窓生の皆様方の参加を是非ともお願いいたします。

私達はこの一年、特に若い方に参加

いただくために取組を進めてきました。先般、若い同窓生の方々に集まってもらいました。その中で、来島君(50期)に幹事を、他の方には、期のとりにまじめをお願いしました。この若い方々が新たなエネルギーと発想力を活かして、次の時代の旭陵関西支部を担っていただけのもど期待しております。

また、支部の機関紙「旭陵関西」も第八号となり、号を重ねる毎に内容も充実してきております。今や機関紙は私達、関西支部にはなくてはならないものとなりました。特に今回は、「武蔵ブーム」にあやかり、本紙でも「下関特集」を企画いたしました。下関の方からもご寄稿、広告支援もいただいております。

今後とも、会員の皆様からの積極的なご寄稿とあわせ、広告等のご支援もよろしく願います。

親睦活動面では、ゴルフ同好会は六回実施、また昨年より実施のハイキングは三回と会を重ね、楽しい恒例行事となつております。いずれも素晴らしい企画の下、楽しくかつ和気あいあいの雰囲気の中、会員家族の参加もいただきました。今後は、旅行会、趣味の会等の結成も考えて企画したいと思っております。同窓生の皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

最後に、よりよき同窓会の運営をしていくために、皆様方のご意見を反映しながら、一人でも多くの会員の参加が得られるよう取組んでまいります。今後とも会員各位の絶大なご支援、ご協力をお願いいたします。



下関西高等学校校長
内田光邦

旭陵同窓会関西支部の皆様には、平成十五年総会が盛大に挙行されることを心からお祝い申し上げます。

同窓生の皆様方には平素から、本校の教育推進について格別の御指導並びに御支援をいただいていることに対しまして、深く感謝申し上げます。

私こと、このたびは先ずも川本紘三前校長の後任として着任いたしました旧制下関中学校が創立されて以来八十余年の伝統を有し、地域はもろろん国内外で広く活躍されている二万二千余名の俊英を輩出している名門下関西高に赴任しまして、身の引き締まる思いがしております。微力ながら本校生徒の勉学奨励と本校の発展に努めたいと存じますので、同窓生の皆様方の御厚誼と御鞭撻の程よろしく願います。

さて、今春新たに三百名が同窓会の会員となり、御地でもお世話になると思いますので、よろしく願います。卒業生の進路状況も例年よりよくなつております。去る四月八日には新入生を迎え、現在、全日制八四〇人、定時制六〇人の生徒達が意欲的に学んでいます。本年度からは、高等学校でも新学習指導要領が実施されています。

本年度から三年間、文部科学省から「学力向上フロンティアハイスクール」の指定を受けることになり、教職員一同は、これまで以上に意欲的に学習指導を取り組んでいるところであります。「自主・自律」の精神で、「自学・自習」による成長を目指す本校のよき伝統をより発展させ、学力の維持・向上に努めて参りたいと考えています。



旭陵同窓会会長
小田保
(28期)

“旭陵同窓会名簿購入にご協力を”
旭陵同窓会関西支部が益々発展しておられます事をお慶び申し上げます。又関西支部の皆様方には本部活動に深いご理解とご協力を頂いており、ます事に厚くお礼申し上げます。

扱、近年急速なテンポで世界情勢が目まぐるしく変わり、一昨年のアメリカ同時多発テロ以後、イラクの大量破壊兵器査察問題については米国の戦争に突入し、北朝鮮の核開発問題では我が国も重大な関心を持って注目しなければならぬと考えます。

一方我が国の経済は低迷を続け、長引く不況は国民の生活を圧迫している中で、犯罪が大幅に増加、凶悪化、低年齢化し一方で検挙率が低下する等憂慮すべき事と考えております。

現在学校教育に於ては、昨年度より週休二日が実施され、一部では小中一貫教育、中高一貫教育の試行も行なわれ、今年からは豊浦、長府、南高で男女共学が開始される等の改革が進みつつあります。

この様な中で母校西高もここ数年女子学生が増え、各学年三百名中百名が女性となり、華やかな一面、同窓会総会での積極的参加が少なく、当幹事や役員一同は、今まで男性中心の考え方で進めていた同窓会諸行事の在り方に一工夫する必要があるのではないかと頭をかかえている所です。

発刊が遅れておりましたが、五年に一回発行される同窓会名簿が、皆様方のご協力、ご協賛を頂いたお陰で三月中にやっと完成の運びとなりました。会員の皆様のご購入を心からお待ち申し上げます。

関高 平成15年度 旭陵同窓会関西支部総会案内

- 日時：平成15年9月7日(日)10:30~15:00
- 場所：大阪弥生会館 大阪市北区芝田2丁目4-53 ☎06-6373-1841
(JR大阪駅、阪急梅田駅、地下鉄梅田駅より徒歩5分)
- 来賓：小田同窓会長、本部役員、内田校長、中本静暁先生 他
- 会費：1万円(家族5千円)
- 式次第：10:30~11:00 総会
11:00~12:00

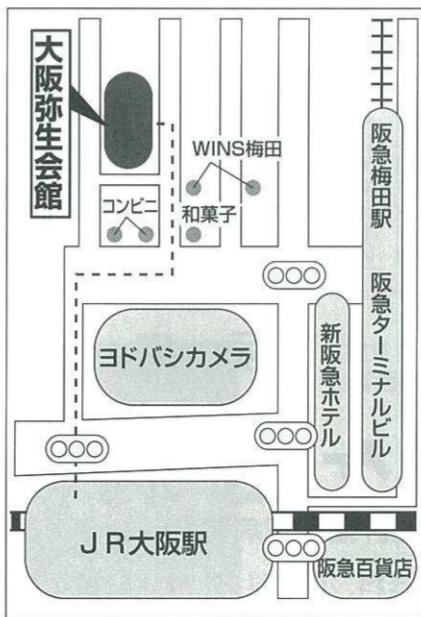
軽装・ノーネクタイで
ご出席下さい

井上弘道氏(西高64期 テナーサクソ奏者)と彼の仲間3名(角田浩キーボード、衛藤修治ベース、東敏之ドラムス)のエネルギッシュな演奏をお楽しみいただきます。

◆曲目の一部ご紹介◆
「虹のかなたに」「枯葉」「A列車で行こう」などジャズナンバーからスタンダードナンバーの名曲まで

12:00~15:00 懇親会 [福引あり!]

- ※同窓生をお誘い合わせの上是非ご出席下さい。ご家族の参加も歓迎します。(ただし会場の都合で人数制限する場合があります)
- ※なお、同封葉書にて出欠の連絡を7月31日までにお願いします。(欠席の場合も名簿整理上必ず返信をお願いします。無回答はやめましょう。)
- ※回答後、出欠等の変更がある場合は、事務局まで必ず連絡して下さい。



井上弘道氏

一九六九年下関市の浄土宗のお寺に生まれる。一才の時、兄(西高ブラスバンド所属)の勧めでサクソスを始める。西高卒業後、仏教大学進学を機に地元の関西のミュージシャンとの交流が始まり、本格的な音楽活動を開始。二ユーロバンドの武者修業などの後、現在は市川修バンドなどに参加、関西のライブハウスを中心に活動中。また、いまは亡き名トランペッター、エド・ルイスの最後のCDにも参加するなどの交流も盛んに行っている。

平成十四年度総会の状況

中国民族芸術の薫りにふれて

当番幹事 島津弘巳(四九期)



平成十四年度旭陵同窓会関西支部総会は平成十四年九月八日、三井アーバンホテル大阪にて盛大に開催されました。

杉事務局長司会進行のもと、中嶋当番幹事の開会挨拶、甲斐支部長の挨拶に続いて、支部会務、会計・会計監査の報告がなされ、満場一致で承認されました。

続いて小田会長よりご祝辞を頂戴し、同窓会活動協力への謝辞と共に、下関及び西高の近況、同窓会名簿出版についての報告がありました。

来賓の川本校長からのご祝辞の中では西高各部の活動状況や市内各校の近況が紹介され、時代の流れを垣間見た思いでした。また石原本部幹事長からは寄付金に対するお礼と同窓会名簿への協力依頼がありました。その後、祝電が紹介されて第一部の総会を終了しました。

第二部では、「日中友好三〇周年を記念して」と銘打って、李紫君氏と神戸中国雲南芸術団の皆さんによる民族色豊かな歌や踊りが演じられました。交流団の代表者でもある李紫君氏からの挨拶、司会者によるメンバー紹介の後、演目に移りました。李紫君氏自身が張りのある伸びやかな声で歌い上げた、一曲目の「故郷は北京」から始まり、まるで六〇年代のカントリーフォークのような曲を歌った、本日のメンバー中唯一の日本人でもある山川順嗣氏の「東方の珠」、

可憐な歌声で魅了した徐斯氏の「二重梅」や「今日は良い日」、色彩豊かなモンゴル衣装に身を包んだ鄭敏氏による「草原の夜」等、全九曲が披露されました。また、いくつかの曲の中では、李紫君氏を中心とした、メンバーの様々な踊りが花を添えました。

なかでも、テノールの重厚な歌声で朗々と歌い上げた、宋仁仁氏の「草原の太陽」、草原情歌は李紫君氏の踊りと相俟って、モンゴル大草原の風さえも我々に感じさせてくれるものでした。

最後は、全員が舞台上に勢揃いの上、挨拶の後、改めて民族衣装の説明等が行われて第二部の演奏会が終了しました。

第三部の懇親会は会場を移動して開催され、安野副支部長の挨拶、芦田氏(18期)の乾杯発声の後、歓談の一時となりました。いつもの顔、懐かしい顔、或いは初めての顔と出会うたいくつもの談笑の輪ができ、和気藹々の雰囲気の中で時間が経過し、ここでも芸術交流団の李紫君氏の素晴らしい歌声が場を盛り上げました。また恒例の福引きでは、幹事諸氏のご苦労により、参加者全員に景品が当たる素敵な抽選会となりました。抽選会でもお手伝い戴いた芸術交流団の公演チケットもあり、当選者の方はそれぞれ笑顔で景品を受け取り、一層の盛り上がりを見せました。

最後の校歌斉唱では、壇上に上がった諸氏と共に全員が合唱することで、それぞれが西高時代に想いを馳せ、来年の再会を約し、盛況の内に総会は終了しました。

二次会では、川本校長先生の十八番を始め、出席者諸氏の歌が次々と披露され、

先刻の交流団の歌とはまた一味も二味も違った、愉快で楽しい歌と談笑の一時となり、西高の一日を閉め括りました。(南野建設)

雲南省ってどんなところなん?



末光久(42期)

雲南省出身の李紫君さんの公演が大好評でした。会員の中から雲南省旅行を計画したらと言う提案がありました。そこで、とりあえず雲南省について李さんより教えて頂いたことも含め紹介したいと思います。



雲南省は、風光明媚で、多くの少数民族が住み、お茶等日本で見られる草花木の原種が多く自生しているところ。雲南とて、雲南という地名の由来は「雲嶺山脈の南」にある所からきています。雲南は、小笠原諸島、台湾とほぼ同緯度に

* 思い出 *



中村静暁

先日、幹事の矢野彰一氏から、本年度より先生を招待するので、出席できないかという電話があり、懐かしさのあまり、つい引き受けてしまいました。

数日後、原稿依頼があり、久しぶりに五十回生のアルバムを開いて見ました。三年の担任は、中尾光宏、小川毅、和田俊男、中本、小田一夫、唐松昭夫の諸先生で、冥界入りの方もおられますが、これらの先輩を差し置いて、最年少の先生が出席するのが適当だったのかと不安になっていました。

昭和四十五年、理数科が設置された年に、西高に赴任しました。急に地学の相川先生が転出され、私が地学を担当する予定でしたが、青木校長に「西高生には専門外の者が教えるはならぬ」と鶴の一声で、一年生は物理を履修することになりました。当時は補習科があり、この学年では、拙い中本物理学を四年間も付き合わされた不幸な生徒でもありました。

その後、昭和五十九年三月まで十四年間、西高でお世話になり、転動した下関工高で定年を迎えました。現在は豊岡地区で常勤や非常勤の講師として働いていますが、どの職場にも旭陵の同窓生が何人もいて西高の話題に花が咲きます。

私は、五十回生卒業の三月に結婚し、三人の子供は皆、旭陵の同窓生に加えていただきましたが、在学中は学校にも迷惑をかけ、恥ずかしい思いもしました。最後に「関西支部」の益々のご発展を祈念いたしますとともに、支部の皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。(元 西高先生)

医療法人 祐生会

みどりヶ丘病院

(医療機能評価認定病院)

診療科目：内科、消化器科、小児科、外科、脳神経外科
整形外科、眼科、歯科、理学診療科、麻酔科
放射線科、人間ドッグ

ベッド数：333床

理事長 甲斐敏晴(31期)

〒569-1121 ☎072-681-5717(代)

高槻市真上町3丁目13番1号

みどりヶ丘介護老人保健施設

グループホーム みどりヶ丘荘

ベッド数：入所107床・通所50名

理事長 甲斐敏晴(31期)

〒569-1041 ☎072-692-3111(代)

高槻市奈佐原4丁目7番1号

平成14年度
第9回総会
 於：三井アーバンホテル
 平成14年9月8日



支部長より
 「旭陵関西の活性化には若い人の参加を
 ふやさんといけんちゃ！」
 とゲキが飛んだ！



来賓の皆様おいでませ関西へ！



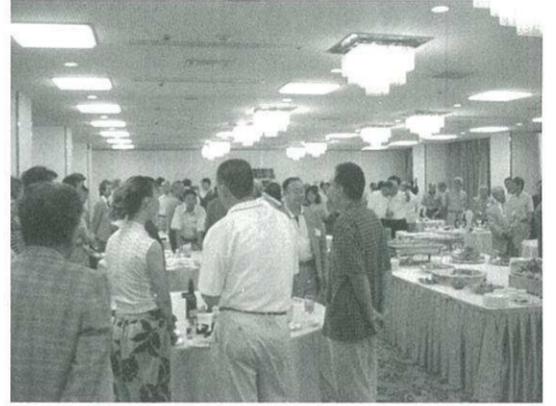
皆さん真剣に支部長の挨拶に耳を傾けて
 います。



今回は日中友好三十周年を記念して、
 中国雲南省民族芸術団の皆さんのすばらしい
 歌と踊りをどうぞ。



すばらしい中国文化に触れて気分は中国に
 飛んでいます。



懇親会では「昔はよかったちゃ」と皆さん
 話がはずんでいました。



中国語の歌を熱唱。まるで中国人の
 ようとお褒めの言葉！



旭陵関西恒例の福引
 「こんなものもろうてもいいのかのー！」



肩を組んで校歌を熱唱！歌詞忘れた？



二次会でも盛り上がりました。



支部長を囲んでハイポーズ！



川本校長先生の美声も聞けて楽しい一日でした。

社会福祉法人 みどりヶ丘会

理事長 甲斐敏晴 (31期)

グリーン特別養護老人ホーム

入所70名

〒569-1041 高槻市奈佐原4丁目7番15号
 ☎072-690-3331

グリーンケアハウス

入所50人

〒569-1041 高槻市奈佐原4丁目7番3号
 ☎072-690-3561

支部行事報告

ハイキング

京都宇治と天ヶ瀬を歩いて



小岩俊一 (37期)

平成十四年から始まった関西旭陵ハイキングの二回目は十一月十七日(日)、京都の南郊、宇治市の紅葉に染まる宇治川や付近の山野を散策した。前回は大きく上回る三十六名が参加。集合地は京阪宇治駅前。幸にもこの日は、幹事団の心配を吹き飛ばす快晴の秋空で多くの行楽客がくり出していた。

私にとっては旭陵関西の行事は今回が初参加だが、宇治の地は今回で三度目。なれど来る度に新しい発見があり、宇治はいつ来ても逍遥には楽しい地である。市の中央を流れる宇治川の水源は琵琶湖宇治川の先陣争いで佐々木高綱と梶原景季がこの激流を先を争って渡った話は有名だが、昭和三十九年上流に天ヶ瀬ダムが建設されてから穏やかな川の流れとなった。古来宇治川は軍事上の拠点であったが、平安時代は貴族の別荘地として発達、権力者藤原道長の息、藤原頼通が平等院を建立し、その鳳凰堂は現世の極楽浄土として優雅な立たづまいを今に残す。紫式部が書いた長編小説「源氏物語」の後半部の十帖は宇治を主な舞台にしたことから「宇治十帖」の名で呼ばれている。

此の日のコースは、源氏物語ミュージアム、宇治上神社、仏徳山展望台、興正寺、天ヶ瀬吊り橋を渡って対岸へ、天ヶ瀬ダム近くで昼食。ダムを見学して、みじ谷、対鳳庵で抹茶をいただき(有料)平等院で再会を約しながら流れ解散となった。行程約八キロで、旭陵ハイイクに参加する年齢層を勘案すれば、この位の距離が手頃である。山道もあり、適当に汗を掻く、コースの概略は宇治川を行って帰る往復したことになる。宇治川一帯は先にも書いたが紅葉の真っ盛りで、兩岸が紅い色に染まり心を和ませてくれた。今日の開催日はタイミングによかった。幹事団の賢明な選択に感謝。

旭陵会会員は下関西高、下関市の出身者の共通意識であるが、望郷の念に今以て燃ゆる私にとって、故郷の話が参加者の中から雑談的に歩きながらも出て来ることを予想していたが意外にもそんな話は全く出ず、故郷は心の中では遠くになったのかの感を強くした。

しかし、私の心にはなつかしい関門海峡の流れや霧笛の音、唐戸市場のセリの声。対岸門司の風師山、戸ノ上山の山容。港狭しと押し並んだ停泊の船影を縫うように海峡を行く関門連絡船の白い船体は今もあざやかによみがえってくるのである。(詩吟総師範)

二上山の麓「當麻の里」
さくら満開



瀬戸克己 (43期)

関西旭陵同窓会の第三回ハイキングは四月六日(日)近鉄二上山駅から出発。最終地点は當麻駅。空は青く澄み、春爛漫の素晴らしい花見を予感させる日和であった。

最初の参詣地は、浄土宗天祈山専称寺門の中に一歩入ると樹齢一〇〇年を越す枝垂れ桜の古木が満開で我々を迎えてくれました。これから行く先々でのピンクの歓迎の最初の一步でした。當麻の里の名所旧跡の巡り歩き、珍しい一本足のお

堂「傘堂」、中将姫由縁の名利で牡丹の名所の石光寺、當麻寺などを参詣。當麻寺では毎年五月一日に練供養(ねりくよう)が行われるが、今年なんと九九九回目当たるのか。

名所案内はこの辺にして、本日の最大の収穫は、昼食時に南高の話で盛り上がったことでしょうか。三〇期頃に西高と南高(当時は南校舎、北校舎と言っていた由)の男女共学時代に南高で学んだと言った男性及び女性の先輩が話してくれた。当時の話題に、興味と羨望の入り混じった眼差しが注がれました。南高の話は世代を越えて受ける話ですね。皆さんこの時ばかりは高校時代に戻った様でありました。こんな話題も同窓会ハイキングの醍醐味でしょう。今回も末光さんの手作りの漬物やザボンの砂糖漬(女性オンリー)が大好評でありました。

昼食場所のふるさと公園の展望台には四五六段の石段があり、下から見上げるトスキーのジャンプ台を思わせる様な構造で、上に登るほど急な勾配になっていきます。昼飯前には元気な中年達が挑戦。息も切らさず無事登頂。展望台には大津皇子を慰める銅鐸が吊り下げられ、叩くと澄んだ音色が響きました。

昼食後は、午前に挑戦されなかった方々が酒の勢いも手伝って(年寄りの冷や水?)一気に登って行きました。全員が展望台を征服です。目出度し目出度し。當麻寺への途中の造り酒屋「中川酒造」には呑兵衛どもが雪崩れ込み、小原庄助に負けじと、手に手にコップを持ち、花に酔い天下の春をゆつたりと満喫して散策したのであります。

天下太平なるかな。甘党は相撲会館近くの茶屋で、名物「けはや餅」「ひねりくず餅」を堪能しました。何故かここでは全員甘党に豹変です。

幹事の皆さんお疲れさまでした。今回参加されなかった方も、次回は新しい(旧い?)出会いを求めて参加されるは如何でしょうか。(ヒキタ工業)

ゴルフ大会の報告とご案内



①第五回大会報告(参加者20名)

平成十四年十月十二日

於ダンロップG

- 優勝 福田猛彦(35期) N六三・六
- 二位 益永郁男(33期) N六七・六
- 三位 永富浩(33期) N六七・八
- B G 山城秀彦(38期) G八三

優勝者談

「出だし悪く数ホールで優勝をあきらめ同伴者のキャディ役に専念した。これが幸いしたこと、ハンディに恵まれて思いがけない優勝でした。」

*O氏最近珍しいパーシモンウッド使用していたので理由を尋ねたところ、女房の親父から頂いたもので大切に使っている由。美談ですね。

②第六回大会報告(参加者19名)

平成十五年四月十二日

於新大阪G C

- 優勝 内藤尚(31期) N六三・二
- 二位 熊野祐治(45期) N六五・二
- 三位 福田猛彦(35期) N六七・六
- B G 山城秀彦(38期) G九一

優勝者談

「四月六日の同窓会ハイキングで山道で滑り右脇腹と背を強打、肋骨にヒビ?コルセットをして恐々のプレイ。OB連発の大たたきに恵まれたハンディで優勝。情けない限り・・・」

*山城氏B G三連覇、福田征三氏(33期)惜しくも一打及はずでした。

*築田泰造氏(21期)初参加。N六九で四位の健闘。聞くところによると年間八〇ラウンドプレイされている由。ゴルフは健康の素ですね。

次回ゴルフ大会のご案内

第七回大会を次のとおり実施します。

▼日時 十月十八日(土)

先着六組まで

スタート 八時(予定)

▼場所 新大阪G C

三島郡島本町

▼費用 未定

▼申込先 山田、古島両幹事

TELは役員名簿にあり。

第八回大会は、明年四月十日(土)に実施する予定。

場所、費用等未定。案内は支部ホームページに来年一月頃発表します。

お見逃ししないように願います。

問合せは、前記幹事にして下さい。

※今後ゴルフ大会は、秋は十月の第三土曜日、春は四月の第二土曜日に原則として行なう事にします。

第四回ハイキングのご案内



天下分けめの戦いで有名な天王山周辺を散策した後、おいしいビールを飲みながら楽しい一時を過ごしてみませんか。ご家族の方の参加も大歓迎です。

▼日時 平成十五年十月二十六日(日)

▼場所 桂川河川敷公園

勝竜寺城公園

▼集合場所等の詳細スケジュールは、

参加申込者に後日お知らせします。

「関西支部ホームページ」でもお知らせします。

申込は、九月十九日迄にお願いします。

▼申込先 阿部(54期)

山田(56期)

※第五回は、平成十六年四月四日(日)に奈良方面を予定しています。

村上法律事務所

弁護士 村上 充 昭 (39期)
弁護士 村上 恵美子

事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目6番19号
北ビル2号館5階502号室
TEL 06(6365)7005 FAX 06(6365)0819

社会福祉法人

恩賜財団 大阪府済生会吹田病院

(医療機能評価認定病院)

院長 安野 洋 一 (33期)

〒564-0013 吹田市川園町1の2
TEL 06(6382)1521(代)

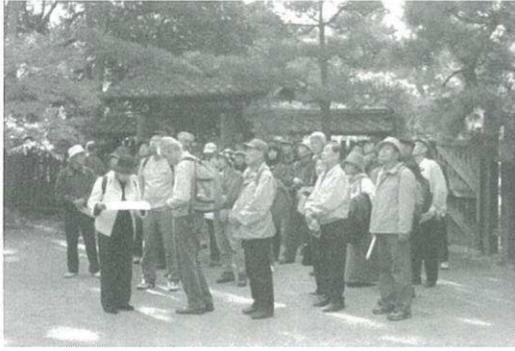
第2回
ハイキング
～宇治川周辺散策～
(H14.11.17)



紅葉の美しさのなかで
イエーイー！



源氏物語「宇治十帖」の
世界を勉強しました



世界遺産の宇治上神社の
いわれの説明を受けて
なるほどと感心



宇治川のたもとです！



地ビール調達が遅れて
すみませんでした。



神妙な面持ちで
一服頂戴します
ぶちおいしかった？



平等院前で今回のハイキングも無事終了です



昼食のあと全員で
ハイポーズ

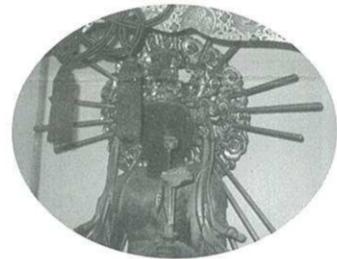


ぼたんの名所の石光寺
満開の桜の下で参加者全員ハイポーズ



今回のビューポイントの當麻寺です

第3回
ハイキング
～當麻寺周辺散策～
(H15.4.6)



日頃では拝めない
専称寺の十一面観音
です



下関の唐戸の近くに・・・とふるさとの話で
盛り上がり和やかな昼食でした



相撲開祖の當麻蹶速の力を借りて将来は大横綱？



左甚五郎作の傘堂にて
ほんとに左甚五郎がつくったんかー！

ゴルフ大会



第6回大会 於:新大阪GC(H15.4.12)



第5回大会 於:ダンロップ(H14.10.12)



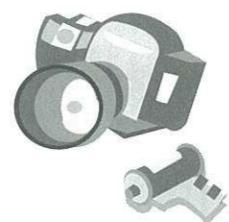
第八回優勝者
内藤 尚(期)



第五回優勝者
福田猛彦(期)



さあーこれから450段の石段にチャレンジ
頑張らんといけんちゃー！



特集

「観光都市下関」



下関市長 江島 潔

下関への観光案内が毎朝JR大阪駅構内で繰返し放送され、また、JRの一車内広告も沢山見かけます。JR西日本が約十億円かけて広告宣伝をしていくとのこと。NHKの「武蔵」も追い風です。同郷の私達にとってもうれしい限りです。そこで、観光都市下関を特集しました。

旭陵同窓会関西支部の会員の皆様へ一言ご挨拶を申し上げます。会員の皆様におかれましては政官財界などでそれぞれの分野でご活躍され、今日、旭陵同窓会の関西支部として親睦交流を図られ、盛大に支部総会を開催されておられますことは喜びにたえません。下関西高等学校は本市を代表する高等教育機関の雄であり、全国に数多く優秀な人材を輩出しておられます。特に関西地区は東京とともに我が国の中枢をなす重要な都市圏であり、本市とも交流が多い地域でもあります。皆様方のご活躍は郷土の誇りであるとともに、心強い限りであります。

さて、本市では一昨年の市立しものせき水族館「海響館」「唐戸市場」のオープンに加え、昨年四月に待望の観光施設「カモンワーフ」が開業し多くの観光のお客様にお越しいただいてるところであります。また昨年「下関フィルム・コミッション」を立ち上げロケ誘致・支援活動を行っております。地元出身の佐々部監督による「チルソクの夏」も完成いたしました。このように地域一体となった観光地づくりや、関門という広域観光の振興に努め、いまや中国地方で一番元氣な観光都市といわれるほどになりました。一方これらの素材を活かして現在、本市と西日本旅客鉄道株式会社が共同で「エキゾチック&ノスタルジア関門・海峡物語」と銘打った大型の観光キャンペーンを全国へ向けて展開しております。

特に関西地区では大きく本市が取り上げていただいていることと存じます。これによりJR西日本では「関門MUSASHI」号など臨時列車の運行、レイルスターの新下関駅停車、旅行商品の企画、旅行エージェントへの商品造成の働きかけ、テレビCM等大規模な広報宣伝活動などを行っていただいております。一方、本市では二〇〇〇年に下関市観光コンベンション協会、旅館協同組合、飲食組合、土産品協会など官民一体となつて「しものせき観光キャンペーン実行委員会」を設立し、観光宣伝と受入の事業を行っております。これは本市ではじめて官民一体となつて組織したもので、より観光客のニーズにこたえた民間の叡智を活用した多様な活動を展開しております。例をあげますと、平成十三年に旅行エージェントに対する送客助成金の支給、宿泊客への海峡クルージングの無料プレゼントなどです。

また平成十四年は国宝功山寺仏殿の御開扉、バックトゥーザ戦国時代による時代装束の着付け体験、観光施設共通チケットの発売、ふく料理と宿泊をセットにした宿泊プランの提供、マル得パスポートの発行(提示により観光施設、飲食、土産品などの割引やチョッピリプレゼントの付与)など行い好評を博しております。また名探偵コナンのミステリーツアーは全国より多くの参加者を集め、テレビでも全国放映され、関門を全国PRするうえで大きな効果を発揮しました。本年度は昨年お客様に好評であった夜景観光バスの運行(ホテルと国立公園火の山を結ぶもの)、手ぶら観光(新下関駅よりの手荷物無料配達サービス)、海

峡レンタサイクル(市内ホテルで関門周遊の自転車貸し出しサービスを行うもの)、城下町長府散策CD・MD貸し出しサービスなど引き続き行います。本年はNHK大河ドラマ「武蔵 MUSASHI」が放映され、本市の巖流島が脚光を浴びております。島の観光のみならず波及効果による本市全体の観光振興の絶好の機会でもあります。そのため昨年までに島の整備を進めてまいりました人口海浜、遊歩道、浮き桟橋などが出来上がりましたし、三月よりは毎日島への定期便が就航しております。また決闘の史実のように佐々木小次郎の像の完成に遅れて、四月十四日には大河ドラマで主役の宮本武蔵を演じておられます市川新之助さんをお迎えして武蔵像の除幕式を行いました。ソフト面でも土日祝日に人口海浜にて決闘の寸劇を観光客向けに一日三回披露しております。また島内の観光案内を行う観光ボランティアガイドのサービスを実施しておりますし、上陸認定証を発行し記念にもらうなど巖流島観光の推進に努めております。夏場には市内ホテルに宿泊のお客様に巖流島上陸クルージングを無料でプレゼントする企画を実施する予定です。

お陰をもちまして本市のウォーターフロント地区「あるかぼ」と一周辺を中心に観光客の波が絶える事がない状態となつております。これらの地域一体となつた観光キャンペーンの実施や関門の本格的な広域観光への取組みは全国に誇れるものとして高い評価をいただき、本市は日本観光協会第九回優秀観光地づくり賞(国際観光賞)を授賞しました。これからは関門地域がより一層一体となった観光の振興が望まれます。今後も北九州市などと連携を強め広域連携による効果的な観光事業の推進を行うとともに、地域住民に地域の一体感を醸成してまいる所存です。関門という地域のポテンシャルを最大限に引き出し、観光客へ非日常性、親密性、癒し(ヒーリング)を提供演出し、観光客と住民が地域一体と

なつた観光都市づくりに取り組んでいきたいと存じます。今後も「観光チャレンジ」として「観光」を市政推進の重要施策のひとつにあげ、また「快適環境都市下関」の創造に向けて、観光のまちづくりに挑戦してまいります。終わりにりましたが、これからも会員の皆様方が力を結集され、「天下第一関」の名を広く轟かせられますよう本市を代表して応援いたしますとともに、郷土下関発展のため、お力添えを賜ればと存じます。今後の旭陵同窓会関西支部のご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念しましてご挨拶とさせていただきます。

「チルソクの夏」 韓国語で「七夕」の意味で一年に一回男女が会えるという甘いせつない恋の物語。 映画の八〇%以上が下関ロケ、釜山ロケとあつた由。公開ロードショー五月二十四日から、大阪での上映は未定。 ◎「あるかぼ」と赤間神宮前から観音崎までの埋め立てた土地のこと

「関門海峡の景観」 一日八〇〇隻もの船舶が航行する交通の要衝です。

なつた観光都市づくりに取り組んでいきたいと存じます。今後も「観光チャレンジ」として「観光」を市政推進の重要施策のひとつにあげ、また「快適環境都市下関」の創造に向けて、観光のまちづくりに挑戦してまいります。終わりにりましたが、これからも会員の皆様方が力を結集され、「天下第一関」の名を広く轟かせられますよう本市を代表して応援いたしますとともに、郷土下関発展のため、お力添えを賜ればと存じます。今後の旭陵同窓会関西支部のご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念しましてご挨拶とさせていただきます。

「あるかぼ」と赤間神宮前から観音崎までの埋め立てた土地のこと

「関門海峡の景観」 一日八〇〇隻もの船舶が航行する交通の要衝です。

「市立しものせき「海響館」」 ウォーターフロントの人気の観光施設。初年度は一四〇万人以上の入館者を誇りました。

「巖流島の寸劇」 巖流島の人工海浜では土日祝に一日三回 観光客向けに寸劇のサービスを行っております。

「市立しものせき「海響館」」 ウォーターフロントの人気の観光施設。初年度は一四〇万人以上の入館者を誇りました。

巖流島の人工海浜では土日祝に一日三回 観光客向けに寸劇のサービスを行っております。

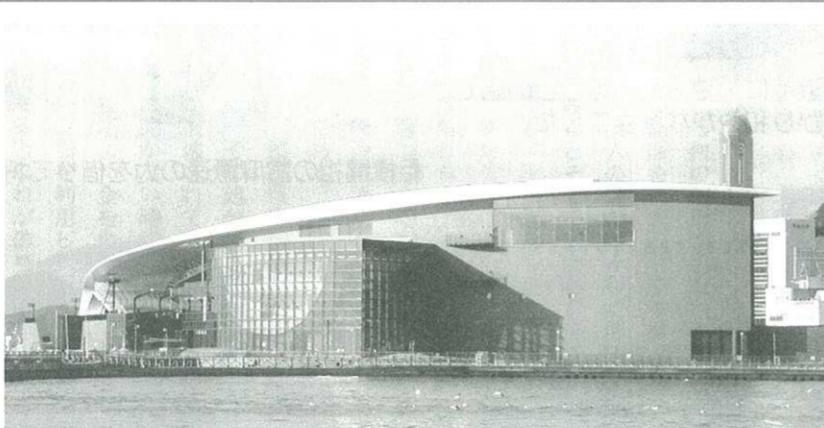


「市立しものせき「海響館」」 ウォーターフロントの人気の観光施設。初年度は一四〇万人以上の入館者を誇りました。

「関門海峡の景観」 一日八〇〇隻もの船舶が航行する交通の要衝です。

「巖流島の寸劇」 巖流島の人工海浜では土日祝に一日三回 観光客向けに寸劇のサービスを行っております。

「市立しものせき「海響館」」 ウォーターフロントの人気の観光施設。初年度は一四〇万人以上の入館者を誇りました。



「関門海峡の景観」 一日八〇〇隻もの船舶が航行する交通の要衝です。

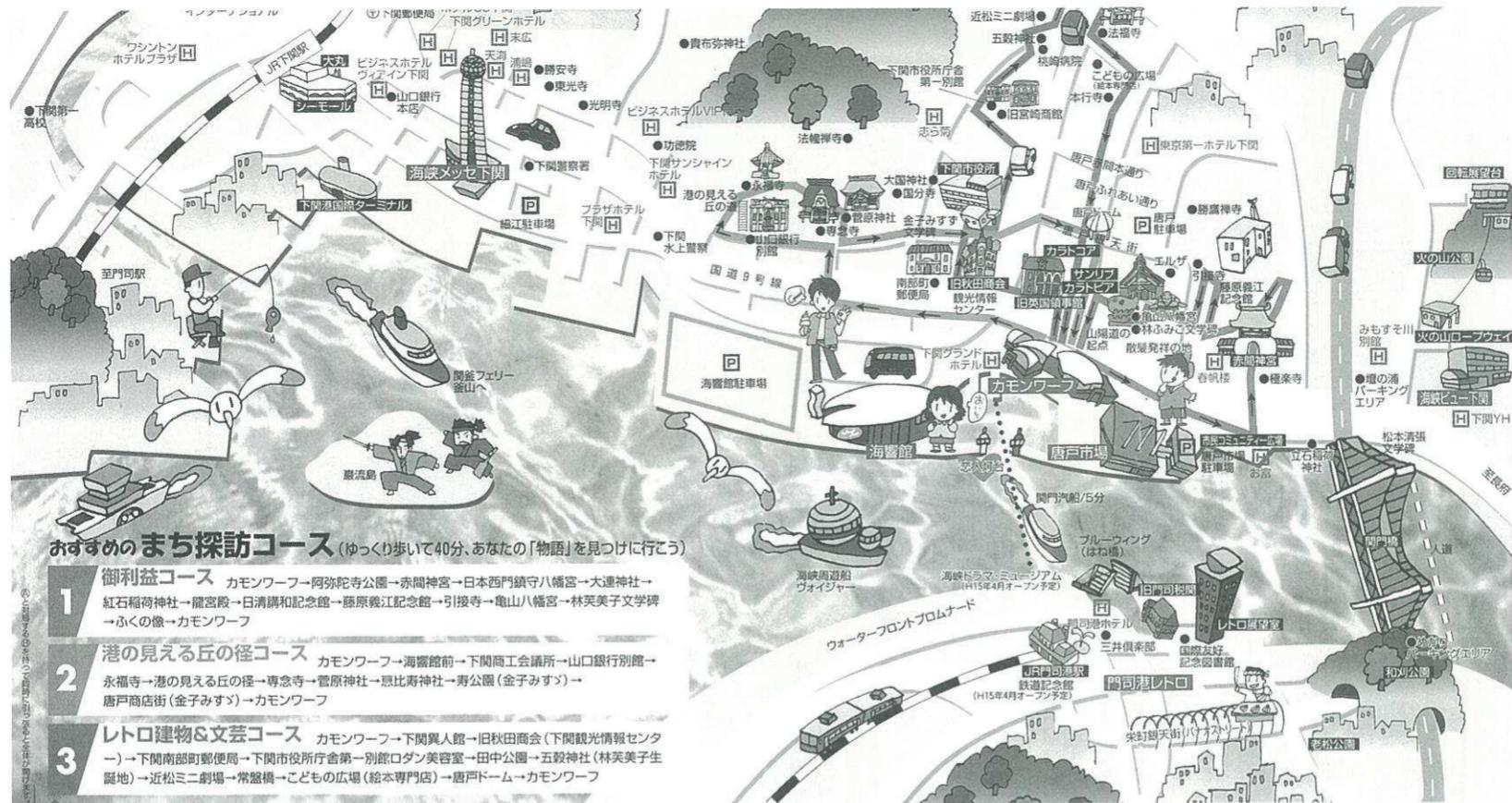
「巖流島の寸劇」 巖流島の人工海浜では土日祝に一日三回 観光客向けに寸劇のサービスを行っております。

GALEO D85EX-15 BULLDOZER advertisement with image of the bulldozer.

KOMATSU advertisement with contact information: 〒107-8414 東京都港区赤坂2-3-6 TEL 03-5561-2804 http://www.komatsu.co.jp

Advertisement for a Komatsu excavator with image of the machine working on a site.

下関新名所案内



おススメのまち探訪コース (ゆっくり歩いて40分、あなたの「物語」を見つけに行こう)

- 1 御利益コース** カモンワーフ→阿弥陀寺公園→赤間神社→日本西門鎮守八幡宮→大連神社→紅石稲荷神社→龍宮殿→日清講和記念館→藤原義経記念館→引接寺→龜山八幡宮→林芙美子文学碑→ふくの像→カモンワーフ
- 2 港の見える丘の径コース** カモンワーフ→海響館前→下関商工会議所→山口銀行別館→永福寺→港の見える丘の径→専念寺→菅原神社→恵比寿神社→寿公園(金子みすゞ)→唐戸商店街(金子みすゞ)→カモンワーフ
- 3 レトロ建物&文芸コース** カモンワーフ→下関興人館→旧秋田商会(下関観光情報センター)→下関南部町郵便局→下関市役所庁舎第一別館ロタン美容室→田中公園→五穀神社(林芙美子生誕地)→近松ミニ劇場→常盤橋→こどもの広場(絵本専門店)→唐戸ドーム→カモンワーフ

☆唐戸市場

一昨年四月総工費約八〇億円で新設。最大の特徴は、朝三時半せりが終了次第、一般の人が出る。又、周辺の沿岸漁業者が漁獲した魚や、農家が収穫した農産物を自分達で販売する方式を持つ全国的にもユニークな市場。安価で新鮮豊富な品揃えの市場である。

☆関門ワーフ

下関フィッシャーマンズワーフ(株)専務取締役今井正明氏の紹介記事をご覧ください。

☆海響館

一昨年四月総工費一・二〇億円で新設。世界最大級のシロナガスクジラの骨格標本展示。下関ならではの「フグコナー」では世界各地からのフグ約五〇種類が泳いでいる。海峽を背景にイルカショーが楽しめる。開設以来、二十万人を超える入場者がある人気の水族館である。

☆海峽ゆめタワー

西日本一高い一四三メートルの球状展望台からは、遠くは瀬戸内海、関門海峡、巖流島、九州の山々、響灘(日本海)と三六〇度の雄大なパノラマが楽しめる。

☆巖流島

武蔵と小次郎の決闘地。当時は「舟島」と呼ぶ。現在は当時より約六倍の広さ。東京ドーム約二・二個分。周周一六一〇m、土地は三分の一関市所有、他は私有地。唐戸から島に行く船便あり。土日祝に決闘の寸劇やガイドのサービがある。

「下関の祭り」

●「ふくの田」

二月九日、十一日は「下関ふくの田祭り」

●「下関海峽祭り」

五月三日、赤間神社の先帝祭と源平船合戦を同時に行なうもの

●「海峽花火大会」

八月十三日一六〇〇発の花火を海峽をはさみ下関側と門司側が同時に打上げるもの

食遊海感「カモンワーフ」



今井正明 (51期)

下関フィッシャーマンズワーフ株式会社は平成十四年四月に下関唐戸ウォーターフロントにカモンワーフの愛称(カモンは関門と come on の掛け合わせ、ワーフは波止場の意味で一般公募にて採用)で当地特産のふく、うに、鯨等の水産物を中心とした飲食、物販の商業施設としてオープンしました。



立地的には一昨年四月にオープンし好評を博している唐戸魚市場、海響館(水族館)に挟まれる形で、すぐ隣には対岸の門司港レトロを往復する渡船乗り場がある唐戸棧橋好位置にあります。カモンワーフの魅力は第一に他地域のフィッシャーマンズワーフと異なり関門海峡に接していることです。全国で唯一潮の流れが一日四回変わり、ここを行き交う様々な船舶八百隻を眼前に出来る光景に加え、ウォーターフロント沿いのボードデッキを散策する空間があり地元市民の憩いの場として活用され、土日ともなれば県内

はもとより中国、九州の各県より大勢の観光客で賑わい、人気の観光スポットとして脚光を浴びています。

第二に、この恵まれた環境の中で、前述の通りふく、うに、鯨を中心とした水産物にこだわった飲食、物販を展開している事です。飲食部門では、年中手頃な価格でふく料理が食べられるふく専門店、隣の唐戸魚市場にその日揚げた新鮮なネタを使い全二〇円均一の回転寿司屋他。ファーストフード系では、蛸の替りにふくの白子を使った白子焼き、ふくのフライ、串焼き、全国でもカモンワーフにしか売っていないウニソフトクリーム、ウニシューマイ等趣向を凝らした商品が多数用意されています。物販部門では市場仲卸人による鮮魚店、ふく、ウニ、鯨、蒲鉾等の水産加工品の土産店、キムチを始めとする韓国食材店、当地限定のふく饅頭を中心の菓子店等と多岐に渡っています。又三階にはカモンステージ(多目的ホール)、スカイガーデンを要し、ステージでは昼は観光客他団体客の食事対応、夜は地元企業の懇親会や各種パーティーの会場として利用されており、ガーデンは主に夏場に関門海峡の潮風に当りながら夜景を楽しむビアガーデンとして営業しております。ここに紹介したのは施設の一部であり、その他にも魅力ある店が多数出店しています。これまでは対岸の門司港レトロに観光面では一歩も二歩も遅れをとり見劣りしていましたが、カモンワーフ誕生により関門地域の双方が活気づき一段と回遊性が高まってきました。厳しい経済低迷下暗いムードが漂う中、下関は観光産業を中心として地域活性化に向け前進しております。加えて本年はNHK大河ドラマ「武蔵」の放映も始まり、巖流島が大きく取り上げられJR西日本を始め各旅行エージェンツが関門への集客に注力しており一層の活況が期待されます。最後に元気のある下関、特にカモンワーフへの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

(カモンワーフ)



KAMONWHARF
カモンワーフ

下関フィッシャーマンズワーフ株式会社

代表取締役社長 山田好章

〒750-0005 山口県下関市唐戸町6番1号
TEL:(0832)28-0330(代)
FAX:(0832)28-0331
URL <http://www.kamonwarf.com>



下関 下関 下関

株式会社 **ふくの蔵** ナ カ オ

下関市彦島西山町2-1-25
下関 (0832) 67-2929(代)
ファックス 67-3339
大丸 31-4131

割烹
本店 下関市赤間町
TEL(31)4129

季節料理
シーモール下関大丸7F
TEL(31)5529

法科大学院の開設を間近に

石部雅亮（二八期）

少子化に直面して多くの大学は進学人口の激減に悩んでいるが、法学系の学部は、受験生の間でなお高い人気を保っている。その原因は、二〇〇四年に開設予定の法科大学院にあるといわれている。

現在、ほとんどすべての法学部が、設置に名乗りをあげ、教員人事を終え、カリキュラムを整備し、認可を目前に待機している状況にある。規制緩和的司法改革の議論の中から出てきた法曹人口の大幅増の要請に呼応して、法科大学院の修了者へのみ比較的容易な試験を経て法曹資格を取得する道を開こうとする構想が打ち出されたのが、その発端であった。提案者は、そうすることで難関の司法試験をめざす学生を予備校にとられ、大学の授業が空洞化しつつある現状を改め、学生を大学に復帰させることができるか考えたかのようである。これは、アメリカのロースクールをモデルにした日本の修正版、「法科大学院」として制度設計されることになるが、その後、政財界の圧力をうけて、紆余曲折の末、当初の構想から相当隔たりのあるものとなった。

これまでの経過をみるかぎり、はたして真の改革になりうるか、大いに懸念される。司法改革に連動して、突然法科大学院構想が出現したため、大学は、法学教育改革のための永年の努力を中断し、合意形成も不十分なままに、法曹養成という目標をめざして一斉に走り始めた。事態がこのまま進行すれば、大学院修了者の供給過剰となり、相変わらず司法試験は狭き門であることが予想される。司法試験のあり方とも関係するが、受験競争の結果、法科大学院自体が予備校化しないともかぎらない。実際の教育を推し

進めることは歓迎されるが、実務教育そのものは、大学本来の仕事ではない。大学において、法が学問として教えられることがどのような意味をもつのか充分に考えることなく、実務に追随する虞れがないとはいえない。もっと重要なことは、議論が実務法曹の養成に集中して、それ以外の進路を選ぶ学生のために、法学部教育が今後いかにあるべきか、ということまで至っていないことである。問題は、このほかにも山積している。法科大学院のためにこの数年費やされた膨大な工費が、無駄になり、徒労感のみ残るとすれば、事態は今よりもっと悪くなるであろう。これから法学部に進学する高校生諸君のことを考えれば、これまで述べたことが杞憂に終わることを願わざるをえないのである。

（大阪国際大学 H15・4・5記）

下関に対するイメージ



中西剛行 (67期)

私が下関を離れてもう十三年が経ちます。下関には、親の仕事の都合で小学校六年のときに勝山小学校に転校してきてから西高を卒業するまで、七年間住んでいました。もともと両親が関西出身なので、その後は関西に戻り現在は奈良に身を置いています。

- 一、本州の最西端
 - 二、ぶぐ（地元ではぶぐですわね）
 - 三、関門海峡
 - 四、巖流島（今年は武蔵ブーム）
- というふうなものでした。たぶん下関に住んだことのない人の一般的なイメージだと思います。下関に住んでみると二つ目から四つ目までのイメージは確かにそ

の通りという感じでした（見たままですね）。ただ、一つ目のイメージは大きく違いました。生活環境に関して、新聞は九州から来るし、テレビも九州の局の方が映りがいいし、ちよつとした買物物がしたかつたら小倉ぐらゐまで行くしと、本州の最西端ではなく九州の一部なんだということに驚きました。こんな風に書くとも怒られるかもしれませんが。

皆さんは、正月には下関に帰ったりとかされていると思いますが、今では私の両親も奈良に居るので、下関に帰るというか、行く機会がほとんどありません。でも、中学・高校という時期を下関で暮らしたことで、下関は第二の古里という思いを持っています。学生時代の友人は東京に出るか下関近辺に居るかで、私の身近な場所にはほとんど居ません。時が経った今でも、たくさんの思い出の詰まった街のことを懐かしく語り合ったり、街がどう変化しているのか、様々な情報交換ができればと思っと思っています。

（昭和設計）

本当のこと

村上充昭（三九期）

一、本当のことは生きて行く上で必要なのか。真実が分かれば人は救われるのか。人は真実を知りたいが、一度知った真実は忘れることは出来ない。真実が人を愉快にすることはない。人はみな他人に正しい忠告をしたがる。しかし、正しい忠告ほど役に立たない。正しいことは健康に良いかもしれないが面白くないのである。面白いことは、大概身体に悪く、ほとんど非道徳的である。

二、人を批判することは楽しい。批判は論理的でなければならぬ。論理は分析の上に成り立つ。しかし、いくら悪を分析し、その悪を批判しても何の役にも立たない。悪いことを悪いと言って世の中が良くなることはない。このことにはある程度歳を取らないと分らない。

三、ところで、世間では、何でも、努力しなければならぬ、頑張らねばならぬの叱咤激励である。努力は尊い、がんばりは美しい。一方、要領の良い人は人から嫌われる。建前の世界では努力だけを取り出してそれを絶対的に評価し、努力すること自体に価値があるようなことが言われる。努力は量の問題として扱われ、質はほとんど問題にされない。五時間勉強した。一五時間働いた。量が多ければよく、内容は問題外である。量の多さで人は安心する。何でも多い人が偉いのである。人生論では、努力しなければ人間として屑のような扱いを受ける。しかし、本音の世界、現実の世界では、努力しても仕事が完成しなかったらいくら努力しても評価はゼロである。完成して初めて努力が認められる。努力は成功するまでしなげなければならないのである。このからくりが分かるのに人生の半分を必要とする。

四、成功して努力が実つても、それを金銭的報酬に結びつけるのがまた一苦勞である。最後の大仕事は、自分の才能を、自分の努力を現金化することである。人はみな金を払うことを嫌う。当然支払わなければならないものでも、払えば金がなくなるという理由だけで払わない。世の中の経済は、人の金を喰う者と自分の金を喰われる者の共同作業で成り立っている。世の中、騙されて損する人が多い。時が景気がよく、損する人が少ないと不景気になる。今は、国民がみな賢くなつて騙されないのが景気が悪いのである。変な話であるが、本当のことである。

【一〇周年記念特別付録】読めば必ず役に立つ！読んでも必ず騙される！

金銭のトラブルは貸すときに起こるのではない。返すときに起こるのである。借りるときにトラブルが起こると貸借自体が成り立たなくなるので借り手は、あの手この手と、詐欺まがいの手を使ってでも貸し手を安心させる。つつがなく借りられるような舞台装置を用意する。貸し手の安心と欲を巧みに盛りつけしながら金を借りる段取りをするのである。

「絶対返します、私を信用してください」から始まり、「絶対に裏切りません」、「私は誠実な人間です。誰々に聞いてもらったらわかります」、「あなただけが頼りです」、「助けてくださいたいが恩は一生涯忘れません」、「私は信義にあつた人間です。絶対に約束は守ります」などと、まるで貸した金がそっくり返ってくるような話をする。これに約束手形一枚でも差し入れれば完璧である。手形など実のところ何の信用性もないのであるが、仰々しく額面をチェックライターで打ち込まれ振出人の欄の重々しく押印された印影をみるとその手形は必ず決済されると錯覚する。仕事柄落ちた（決済された）手形などみたことはないが、普通の人は、手形は落ちるもの（決済されるもの）貸した金が返ってくるものと誤信するのである。昨今は手形を不渡りにしても平気な風潮である。銀行取引停止処分といわれても、銀行自体が破綻している状況の下では、その処分に重みがない。今は、モラルが破壊されている。誰も銀行のいうことは聞かない時代になっているのである。首尾よく金を借りた人間は、借りた強い立場を利用して返済しない。返す時になるとこれが借りたときと同じ人間かと思われるほど聞き直り、返すのは「手のひら」だけである。かくして貸した金は返ってこない。これは本当のことである。（弁護士）

観光レストラン&多目的ホール

カモンワーフ

〒750-0005 山口県下関市唐戸町6番1号・カモンワーフ3F

ご予約は0832-29-5641



Lunch ● 11:00~15:00
Dinner ● 17:00~23:00

〒750-0005 山口県下関市唐戸町6番1号・カモンワーフ2F

☎0832-29-5640

豊かな食文化に貢献する…シズカ外食チェーン

省力自動機 環境装置 設計製作

株式会社 木村製作所

http://www.kimura-kks.co.jp

代表取締役 木村 健三 (43期)

kimura@kimura-kks.co.jp

〒611-0041 宇治市槇島町吹前53番地

TEL 0774-21-4901(代)

FAX 0774-23-3033

同期会のゴルフ



木村健三 (43期)

三月二十九日(土)は花見には少し早いが天候も良く午後からは快晴の一日、

ゴルフの後はこれまで恒例の安田君の「味鉄」にて生ビールで乾杯にはじまり

小生、会社を興して丁度二十年になります。山有り谷有りの二十年「苦勞の連続でした」

だるさ。日頃の運動不足、車に乗る事ばかりの毎日で日々の足腰の衰えを痛感させられる。

西高卒業四十年目の旅



福田猛彦 (35期)

平成十年の初春下関で司法書士事務所を営んでいる三谷健吉君から、大阪造幣局の桜の通り抜け、有馬温泉の入湯、有馬ロイヤルゴルフクラブでのゴルフ(当時女子プロゴルフ競技開催コース)を計画して呉れんかとの誘いがあった。

小生大阪在住三十六年間、造幣局の桜の通り抜けに行つたことがなく、早速ルートを確認、時期の調査をし、旅の日程は四月十六日(木)から十八日(土)に

四月十六日の午後、三谷、安田の両君を新大阪駅に迎えに古島君と出向き、さすが四十年目の旅にこれから出発することに昔の修学旅行と同じ気持の高ぶりを覚えたものです。

卒業後のことなどを話しは尽くることがなかったが翌日のゴルフのこともあり早目に枕を並べて就寝した。

翌日は天気も良く有馬ロイヤルゴルフクラブでラウンドした。その夜は神戸市内のホテルに宿泊。三宮からぶらぶら歩いてハーバーランドから船にのり、明石大橋の景観を海から見た。

翌十八日は大橋を渡り淡路島からの雄大な眺めに驚いた。鳴門の渦潮も見て午後新大阪駅で再会を約して別れた。

春宵小話



八木正子 (43期)

五年前、あるテクノ系ミュージシャンの音楽にはまった。彼の音楽は聴くものの空想を刺激するのか、或る曲を聴くときまってしまう光景が浮かぶようになった。物語といつてもいいだろう。

彼の立つステージの下には地下へと続く広大な世界が広がっていた。うす暗い中を行くと隅に水仙が群れ咲いていた。

晴れた日には私達は散歩した。陽のあたる土手で坐つて話した。先生はいろいろな事を話してくれたし聞いてもくれた。少し行くと大きな樹が一本立っている。

レインツリーの郷は私のお気に入りだった。そこには子供時代の記憶、共に過ごした人々や情景が様々な投影されている。一、二年間を私は現実よりむしろそこで暮らした。そして或る時私は手を振って歩き出した。先生は木の下でみまもつていた、白い姿で。

NHKの「武蔵」を見ている。彼は常に周囲と軋轢を起こす。流した血の重さ。美という別の価値観の受け入れ難さ。

「強くなる」とはどういうことを意味するのか、周囲は常に彼に問いかけてくる。彼はいつもぎりぎりの所を生きていて、まだ幅はない。そこからは若者が大人になることの難しさと貴さが伝わってくる。

今この時代に、この国で、大人であることは大変なことだといつも思う。私もこの頃漸く自分でものを考えるようになった。自立の筋道は男性と女性とでかなり異なるだろう。けれど努力を惜しんではならないと思う。自分が育つ為の努力、他者を理解しようとする努力を。

下関から大阪へ



金子紘一郎 (38期)

山陽本線の下関から約二〇分、五つ目「増生」で生まれ育つ。瀬戸内海越しに、満珠・干珠と関門橋を望み、国道二号線沿いには老松生茂る「系根の松原」、その前方は遠浅海岸が広がるのかなかな農漁村であったが今は干拓で海岸線が退き、増生の風物・潮干狩りもなくなった。

小中学校時代をこの田舎で過ごし、五十八年(昭三三年)西高の門を叩いた。当時はまだS.L.が走っており、これに乗って幡生駅下車、忠霊塔の坂を上り下りして三年間通学したものである。汽車通学組には、プライスウォーターハウス

・クラブズ社CEOのK君、山口県警本部刑事部長を勤めたK君などと友情を深めた。

体育祭では常勝軍団(?)。「黄色の北部」であった。私が在籍した三年間いずれも優勝したと記憶している。

一浪後、大阪に出て四年間を過ごした。西高一年先輩のYさん(弁護士・和歌山)には受験の際、宿を紹介してもらうなどお世話になった。大学では法学部に席を置いたが、バイト大学と異名を取っていた。ただけにいろいろなバイトに励んだ。家庭教師は定番で、それ以外に選挙運動、新聞社での深夜勤務、船乗り、大阪名物夏の大掃除等。初任給並みの収入を懐にすることも珍しくなかった。

就職は六六年、化学メーカーに入り最初の配属が下関市彦島の工場であった。在下関九年間、社会的には関門橋の建設、新幹線・中国縦貫道開通などの国土軸整備で活況を呈し、個人的には「魚市から馬関は明けて」を歌いながら飲んで騒いだのも楽しい思い出の一駒である。

七五年、堺泉北の工場に転勤。北海道から九州まで全国から集まった従業員ののお国訛りは百花繚乱、方言の坩堝であった。

七九年から二年余り北アフリカのアルジェリアで海外勤務も経験した。イラク戦争でテレビに映し出されるバグダッドやバスラの砂漠地帯特有の町並みの映像は二十年前のアルジェリア滞り時代を思い出させてくれる。堺泉北に復帰した後、九四年から二年まで東京に単身赴任。主に広報を担当したので、新聞記者とのパトル(良い意味でも悪い意味でも)の連続であった。朝刊を見るのが怖い朝もあった。そんな中、同窓のH君(産経新聞)と出会い楽しい酒を一緒に飲んだことが思い出される。

昨年四月、定年を機に教育業界に転進。中学・高校・短大・大学を擁する学園に勤務。少子化という逆風と漸く一般企業並みの競争原理に目覚めつつある業界に暫く身を置いてみたい。(羽衣学園)

情報・通信システムと半導体の技術商社



株式会社 光アルファクス

インターネット、LANの構築、コンピュータの導入・リプレイスのお話があれば、是非ご一報ください。

部長 門田 宰 (43期)

大阪市中央区本町4丁目2番12号(東芝大阪ビル) 〒541-0053 TEL.06-6243-6811(代) FAX.06-6243-2320 http://www.hikari-ax.co.jp/

◇営業拠点 首都圏:東京・北関東 中部圏:名古屋 関西圏:大阪・神戸京都・滋賀・九州

◇関連会社 希佳利電子(香港)有限公司 (株)光物流システム(大阪・名古屋・東京)

阿武山こどもクリニック

院長 岡本良三 (46期)

〒569-1041大阪府高槻市奈佐原2丁目3-22 TEL0726(90)3225 FAX0726(90)3226

風土と気質



福田 征三 (34期)

コノサカツキヲウケテクレ ドウゾナミ ナミトツガシテオクレ ハナニアラシノ タトエモアルゾ「サヨナラ」ダケガ人生ダ 「勸酒」干武陵 井伏鱒二殿 齢六十五にもなると鱒二の名訳が心に染み故郷や友人を想わずにはいられない、

応じ自己の生活を維持して行く為には若干の閉鎖性を必要とすることを度重なる火災と焦土の中で学び得たものだと感じる。

「東京」実質的東京人は各地方出身者で構成されているので何処迄が東京人気質と云えるかは疑問であるが商売として見れば非常にやり易かったとの印象が強い、大阪人の逆で短気で見栄っぱりえ、格好しいが多かったのかも知れない、しかし現在の東京では逆若さと他人の言動にスポイルされない強靱な精神力がなければ到底生きていける都市ではないと思う。

まったのだろう。五十年も昔、私の子供ころからすでに対岸にある三菱重工彦島造船所の資材置き場となっていて、当時から観光資源として使えないものかといわれながらも放っておかれてきた。

この原稿を書くのに久しぶりにアクセスしたら、「巖流島」の専門コーナーまでできていた。写真も載っていた。こちらはカラー写真で、やっぱり「帆」がない。ところが、「BBS 巖流島」のタイトルバックに使われている写真は、かなり古めかしい写真で、ちゃんと丘があり、丘の上にも山すそにも木が茂っている。昔、見慣れていた島だった。「こんな歴史の舞台の形をわざわざ壊すことはないぞ」と舌打ちのひとつもしたくなる。

趣味はジョギング



松永 烈 (47期)

同期の小田君から原稿の依頼があったので、趣味のジョギングについて紹介する。走り始め

大学時代はワンゲル部でランニングが日課だった。毎日夕方になると近くの海岸まで往復五、六km走り、腹筋、背筋、腕立て伏せ、ポツカ(荷揚げ)の訓練をやった。これが走り始めである。 一九七六年、社会人となり東京して埼玉の川口市にあった独身寮に入り、荒川を渡って東京都北区浮間の研究所へ通い始める。京浜東北線の混雑がいやで、自転車で荒川の土手を通勤した。現在に比べると当時の研究所は天国で、夕方五時になると夏はテニスコートに一目散に走り、秋になり日が短くなると荒川土手に自転車を止めてジョギングという生活であった。土曜の午後は草野球の試合、日曜日は上信越の山に良く出かけた。

った。イエローストン、ロッキー等、家族と自動車ですでに旅行先でも良く走った。

マラソンそしてウルトラマラソン アメリカから帰国した八四年からはマラソンを走り始めた。最初のレースだったつくばマラソンでは、目標とした四時間を僅か十一秒オーバーして悔しい思いをした。若い頃?は前半快調、後半メロメロのパターンが多かったが、何事も経験でペース配分が上手くなるにつれて徐々に記録も向上し、一昨年秋のつくばマラソンで三時間一五分を切るまでになった。周囲を見渡すと、五三、五四歳までは記録が伸びた人が多い。市民ランナーの夢であるサブスリー(三時間を切る)とは無理にしても、一分でも二分でも早く走ることができればと思っている。 九〇年頃からは、同期の栗野君が勤務する土浦にある日立の工場周辺を周回コースとし、年一回、五二kmや百kmのウルトラマラソンに参加するようになった。 同じコースで二〇〇〇年大晦日から二〇〇一年元旦にかけて世紀越えのウルトラマラソンが開催され、その時走った一一五kmが自己最長距離である。 何故走るのか? 正直、本人にもよく分からない。ただ、ストレスの解消のためには、手軽でしかも金のかからない趣味である。 地熱資源の開発という仕事柄、地方の温泉に出かける機会も多いが、早朝あるいは夕方の一走りした後に入る温泉と(ビール)は至福の時である。また、アメリカ滞在以来、海外出張時にもジョギングシューズを持参し、早朝の街を徘徊することが癖になった。まだ明けやらぬ街を、地図を片手に一時間も走れば、その街の息吹を感じることが出来る。海外でのジョギングは時差ボケ解消にも役だっていたが、最近では歳のせい、その効果が薄れてきたのは残念である。 (つくば市、産業技術総合研究所)

巖流島は二つあった!?



古庄 達雄 (41期)

ことしのNHK大河ドラマが「武蔵 MUSASHI」ということで、書店には武蔵と小次郎の本があふれている。その中の一冊を手にとってパラパラとめくって「なんじゃ、これは」と唖然となった。巖流島の写真が載っていたのだが、むかし見た島の形は、島の東側(下関側)に小高い丘があり、これが舟の帆のように見えて、なるほど昔は「舟島」と呼ばれていたのもわかるな、と思つたものだ。 その丘がない。のつべらぼうだった。いつの間にかこんなまっ平らになつてし

「決闘の島・巖流島 秘められた歴史」と題して、日本海軍史学会、山口県地方史学会会員の澤忠宏氏が彦島公民館で講演する予定らしい。そのさわりがチラリと紹介されている。「船島は、江戸時代の絵画などを見ても、小高い山だけの島こんなところでは決闘できない。では、どこで。まったく違う場所か。いえいえ、すぐそばにもうひとつ島があった」んだそうである。 《島はふたつあった。江戸から現在まで絵図、写真で見ると島の変遷》とキャッチコピーについている。海軍史の専門家だから島の形状や変遷には詳しいんでしょう。興味あるなあ。久しぶりに故郷に帰ってみるか。(産経新聞)

旭陵同窓会の皆様お待ちしています。 サービス料金にて大歓迎させていただきます。 濱島 礼子 濱島 栄久 〓530-0002 大阪市北区曾根崎新地1丁目1番11号 北陽ビル2F 204 TEL.06-6343-0546

おいしさの感動をお伝えする!! 黒毛和牛専門店 (神戸ビーフステーキ、しゃぶしゃぶ、焼肉) (株) 味 鉄 <直営レストラン> ・舞子・三宮・本山・西宮 等神戸一円10店舗 ・(東京)赤坂店(新規オープン) 日本一の神戸牛で、ゆっくりグルメの世界をお楽しみ下さい。 お中元、お歳暮には地方発送もいたします。お気軽にご相談下さい。 常務取締役 舞子店長 安田 好幸 (43期) 舞子店 神戸市垂水区東舞子町2-21(JR舞子駅すぐ) TEL 078-783-3520 アドレス http://www.k-wind.ne.jp/ajitetsu/

何 故



岡田 耕治 (40期)

「意向提案決定等を表す主節に繋がる従属節の中で用いられるところの、SHOULDは……。」

甲高い声で流れるピンタ節！還暦を迎えようとする小生の頭の中の記憶に未だに鮮明に残っているのは何故？

SHOULDとなる単語は受験勉強以来勿論使用回数多。但し、このピンタ節を口にするに畏敬の眼差しで観られ得意満面。ピンタ様に感謝感謝。

もう一つ覚えていきます。

「取り付く島も無い」を英訳せよとピンタ様の御命令！正解者一人だけ。鉄道大学に進んだ古賀君。(無断披露ゴメン)

「I can hardly...」古賀君のモソモソ回答。すかさず甲高い「正解」の声。何故か鮮明な記憶。

彼とは高校卒業後音信不通。消息頼報！会いたい人の一人。誰か教えて下さい！ピンタ様とは担任の縁も無いのに……突然蘇る記憶の不思議を覚えます。

その頃、山口二矢事件。二歳年上の衝撃事件。動機諸々何故？彼は二月二十二日生。…二矢と命名。そこ迄は解るのですが、オトヤと何故読むのか不明。私の国語力では二をオトと読めません。

高卒後、山口大学経済学部。浪人を含め同期七人。自殺二人・未遂一人・行方不明一人の堂々の実績！或る日「下関西卒者は総務」の掲示。ノコノコ出掛けると「君は良いヨ」と教官。他の連中は、「自殺すんなヨ」と懇々の諭しの由。無性の立腹。遺書を遺一泊の山行き。私ワンダーフォーゲル。翌日の下宿は？悪友悪党無断我下宿侵入且連座酒盛。對我心配皆無。少しばかりの食料も酒

も彼等の胃袋に。曰く「どうせ死ぬんだから、食い物なんかいらんじゃん」我心ズタズタ也。

天下第一関を誇り乍ら二人半の同期を失い何故と思次第です。

愚かな事を真剣に考えるのはストレス解消に結構役立ちます。私のストレス解消に、皆様を巻き込み拙文を押し付けることになったことを深く、お詫びします。愚文拙文零文押付願容赦。

(公商)

質 問



横田 晴子 (48期)

私は、教諭として中学校に二年、高等学校に一二年勤めたあと一度退職し、その後一四一五年非常勤講師をしています。古い思い出になります。二六年前高校の教師になるときに、下関西高へ手紙をだしたことがあります。「大阪に西高の先輩で同業のかたがいらつしやれば、お話を伺いたい。大阪に同窓会はありませんか」と。返事は「ありません」。旭陵同窓会関西支部ができた今とは隔世の感があります。発足に尽力くださった先輩方に感謝いたします。

ところで、私が就職したのは、男女雇用均等法ができる以前でした。生涯の仕事として教師という職業を選んでよかったですと思っています。でも、新米のころは、しんどいことがたくさんありました。例えば、授業に関してはその時間ごとの準備で精一杯で、余裕がありません。授業の前には「私がわからないことを質問しないでね」と心の中で祈ったりしたものです。授業そのものが氷山の海面上にあられていて、水面下の部分が自身や余裕に

繋がります。そのような私も、日々の積み重ねで、海面下の氷山が少しずつ大きくなり、度胸もついてくると授業の終わりに「質問はありませんか？」といえるようになりました。

しかし、いまだに、私には答えられない質問があります。それは、一〇年前に発せられた夫の「ぼくと仕事とどっちが大事？」です。そもそも夫と仕事は同次元に並べられるはずもなく、質問自体がナンセンスだと思ってしまうから答えようがありません。そして、おまけに、私は仕事も夫も大事なのです。以来、夫は心にひっかかっているようですが、こればかりは譲れません。

皆さんはどう思われますか？そして、逆に、妻に「私と仕事とどっちが大事？私が大事なら仕事をやめてちょうだい」といわれたら、どうお答えになりますか？

(守口北高校)

いつでも夢を



安田 好幸 (43期)

あなたの夢は何でしょう？と聞かれてすぐに答えられる人は、素敵な人生を歩んでいる方だと思えます。齢を重ねると共に、自分の能力の限界に諦めたり、流れに流されて安住としてしまつては、夢、即ち生き甲斐までも無くしてしまいます。人生、死ぬまで勉強とはよく言ったもので、夢があるから、その達成の為に、己の向上を目指して努力、勉強をするのです。その夢も、人それぞれに千差万別だから世の中は楽しいし、一人で難しいことは、お互いに助け合つて進むことができますし、その意味でも、西高の同窓会、同期会には、出会い、再会、共通の触れ合い、そして新しい夢が生まれる。そんな

なものを感じています。

私は大学入学以来、神戸ですと生活しています。下関に似た街ということもありますが、なんとなく夢がありそうな街と感じた神戸が好きだったからです。大学時代は、学校よりもアルバイトに明け暮れていました。おかげで素晴らしい多くの人との出会いが持てました。そして神戸ビーフという、世界一のグルメの素材にも出会いました。

神戸を中心に、黒毛和牛の専門店をやっています。そして今の私の夢は、日本一の贅沢なグルメの感激を、できるだけ多くの人に味わって頂きたいという事です。ほんとうに美味しいものに出会った感動、感激は、すばらしい芸術に出会った様な、喜びと、心のときめき、幸せな気分この上ないやすらぎを感じるものです。宝石で例えれば、煌めくダイヤモンドの出会いです。こんな幸せを届けたい。これが私の夢です。今は、神戸を中心に九店舗、二年前に、東京赤坂に、初めて開店できました。その時以来、関東在住の西高四十三期の同期の皆様には、大変お世話になってます。また、三十四年ぶりに多くの方々との再会できた時の嬉しさは、何物にも代え難いものでした。その発端も、関西の同期会からでした。感謝に絶えません。

(味鉄)

「信用・信頼」



中村 利明 (39期)

十年近く前のこと、会社主催のライフサイクルセミナーが行われた時のことである。講師の質問に一瞬ドキッとさせられたことがある。これから第二の人生を迎えるにあたり、大切な準備期間である。

「今あなたがお金に困つたとして、十万円、催促なし、無利息、期限もなしで貸してくれる友人の名前を書き出してみなさい。」……五人や十人は大丈夫、だと書き始めてみると、二人、三人はすぐに書いたが、四人目、五人目になると書いてはみたが、不安の方が高まった。自信のなさである。周囲の人も、ほとんどが四、五人までだった。頼りになる親友の少なさに落胆した。

仕事上の友人、年賀状のやりとりの友、百人や二百人の友人はあると思つていたが、意外に親友(真の友)は少ないものである。

吉田兼好は、「よき友」には三通りありと書いている。「一つには物くるる友、二つには医師、三つには智恵のある友」だという(「徒然草」第百十七段)。

なるほど、そのような友が、何人おるか今後の人生を大きく左右するのである。肝に銘じておきたい。

又、ある財界のトップが、自叙伝で、一番大切なものは信用であり、信用の担保はお金や物ではなく人間としての誠実さ、真面目さ、そして何より真摯ある、ということだ。と切々と述べており、共感しているところである。

三十数年間、信用を売りものに営業する銀行に従事してきた者として、信用・信頼の言葉の重要性は、骨身に染みついてはいるはずである。

これからの人生に於て、友人こそ財産であり宝である。一人でも多くの信頼してくれる友を増やして行けるよう、日々努力を積み重ねて行こうと思つている。四年前から、旭陵同窓会関西支部の総会に参加させて頂いている。ゴルフ同好会のコンペにも参加し、和気藹々とプレーを楽しませて頂いております。

これからも、出来る限り行事へは参加し、いろいろな職業の方との幅広い交流を広げていくよう努力していきたいと考えている。(東洋ゴルフサービス)

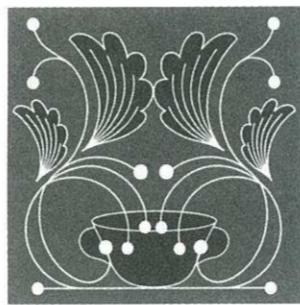
大定警察 ● 世界長ビル ● 地下鉄 中津 ● 東洋ホテル ● 三井アーバンホテル前

土佐料理・活魚料理



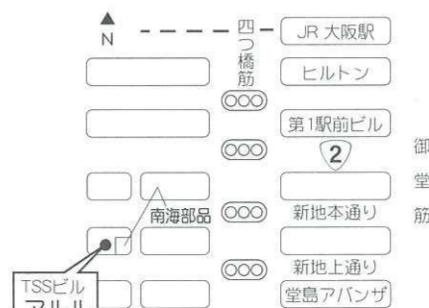
代表取締役 中平 興紀 有限会社 土佐っぽ

〒531-0071 大阪市北区中津1丁目6番33号 TEL (06)6373-3426代 中平ビル 〒531-0071 大阪市北区豊崎5丁目7番23号



Coffee and Bar アルル 深川 玲子

同窓会・歓送迎会・新年会・忘年会など、各種パーティの貸し切りを承ります。



〒530-0002 大阪市北区曾根崎新地 2丁目5-3 堂島TSSビル1階 ☎06-6346-3696

「故郷」

「同窓会」って?



田村 剛 (64期)

昨年からだっただろうか、JR西日本が「関門海峡」への旅行キャンペーンを始めたのは、テレビ、駅、電車内と下関の文字を見ない日が無いと言っても過言ではない「下関ブーム」である。

加えて今年からはNHK大河ドラマの宮本武蔵でこの下関ブームに拍車がかかりそうな勢いであり、自称下関評論家の私としては嬉しい毎日である。

下関を離れて十七年程になるが、今でも私は出身地を聞かれると「山口」ではなく「下関」と答えることにしている。するとこれまで七割くらいは「九州だっけ?毎晩河豚食べるの?」といった下関人が一度は経験するお約束の反応であった。ところが、最近では「よくCMでやっていますよね」とか「宮本武蔵の巖流島ですよね」といった答えが返ってくるようになり、下関の知名度アップを実感できるのである。

しかし、下関がこんなに世間から注目を集めている中、母校関西支部の同窓会に目を転じて見ると、特に若い世代の出席者が少なく活気に乏しい状況が続いているとのことである。活性化対策は種々あると思うが、私が考えるキーは「学生の力の活用」である。

この時期、毎年新卒学生採用面接の手伝いをしている、ここ数年の「学生の行動力とネットワーク力」の進化には驚かされると同時に、ものすごいパワーを感じる。会社説明会で初めて出会った彼らが、帰りにはメールアドレスの交換もきっちり済ませ、お互い就職活動を戦う戦

友として完全に打ち解けている。当然のことながら、面接での質問内容や会社に対する印象等の情報は彼らのネットワークを通じて、一夜の内に全国ベースで流れ渡り、学生の就職活動に大きく影響しているという。

このような学生ならではの素晴らしいパワーを関西にも多数学生を輩出している我が同窓会が活用できていないのは余りにも勿体無い話である。そこで事務局への提案であるが、学生の役員を数名入れてはどうかだろうか。エネルギー豊富な学生の皆さんに同窓会に参画してもらえば、より一層素晴らしい同窓会になるのではないだろうか。

最後になりますが、学生の皆さん!同窓会は年に一度の故郷のお祭りです。お祭りは参加してこそ本当の楽しみが分かります。今年は是非、友達を誘ってお祭りに参加してみてください。参加者はみんな故郷下関、母校下関西高が大好きな仲間ばかりですから。(クボタ)

実行力



宮垣 徹 (67期)

最近、元気の出る話題やニュースが少ないように感じます。イラク戦争は早期に終結してくれてとありえずよかったですと思うけれど、日本の景気は相変わらず低迷したままだし、小泉構造改革も進んでいくには思えません。

私はサラリーマンですが、この四月から医療費の(本人の)負担割合が増え、また社会保険料も(私の場合)年間総額では結構増えることになりそうです。なんだか確実に負担ばかり増えていく気がしています。こんな状況だと、日本の景

気もそのうち良くなるだろうなんて、先行きを楽観的に考える気にはなれないし、(もしたくさん持っていたとしても)ぱつとお金を使う気にもなれません。

少し前からお笑いコンビのネタで「なんでだろう?」というのが流行しているようですが、本当に「なんでだろう?」を連発したくなります。

そういえば、わが故郷下関とは釜山など古くから交流のある、お隣の韓国はというと、九七年に通貨不安に陥ってIMFの救済を受けたくらいの大危機だったのに、当時の金大中大統領が経済構造の大転換を成功させて数年のうちに経済を復活(と行って良いと思います)させているではありませんか。

韓国にできて日本にできないのはなんでだろう?

難しいことはわかりませんが、韓国の経済構造改革の成功のポイントのひとつとして、改革のスピードが挙げられるようです。確かに、不良債権処理で先延ばしにしてきた国とは違います。そのような実行力の差というのが大きいのでしよう。

私はよく本屋に行つてどんな本が売れているのか、どんな新刊が出たのかなどをチェックするのですが、最近よくこの「実行力」という語句を目にします。

この実行力、強制で身につくものではないと思います。思い出してみると、西高では強制的に何かをさせられたという記憶はほとんどありません。かなり自由だった反面、自分で考えて自分の責任で行動しなければなりません。それは、今思えば自然に実行力を養うことのできる環境だったのだと思います。

とりとめもなく書いてしまいましたが、やはり西高卒業生としては、培われたはず(?)の実行力をもって、世の中が悪いと愚痴をこぼすのではなく、世の中を元気にすることを考え、実行しなくてはいけないですね。(クボタ)

告知板

○新支部長等新任役員人事について

甲斐支部長から就任以来五年経過したので若返りのため、内藤幹事長と山内幹事から一身上の都合で、小田幹事から小田原工場に転勤したため、それぞれ辞任したいと申出がありました。

そこで、役員会では新任役員人事案を左記のとおり決定しましたので、総会に諮ります。

○「同窓会」への協力費・広告代等は次の口座に振込んで下さい。

○「福引」景品の提供のお願い
未使用で、不要のものがありましたら、総会当日持参頂けません。

○「福引」景品の提供のお願い
未使用で、不要のものがありましたら、総会当日持参頂けません。

編集後記

○旭陵同窓会関西支部は平成六年に設立され今年で十年になります。

設立総会は「太閤園」第二回「天王寺都ホテル」第三回「弥生会館」第四回「第九回「三井アーバンホテル」でした。

初回は約一三〇名の参加、以降百名前後となっていました。

○「特集 観光都市下関」の取材で下関に日帰りで行って来ました。

旭陵同窓会関西支部役員(案)

Table with 5 columns: Position, Name, Term, Phone Number, and Office. Lists various roles like Branch Chief, Vice Branch Chief, Treasurer, etc., with names and contact info.

※印は新任役員
関西支部事務局 〒663-8871 西宮市甲子園1番町4-1-215 杉 顕紹
TEL・FAX 0798-47-9148 e-mail: sugi@pski.mm-m.ne.jp

矢野彰一君(50期)の担任、中本静暁先生が出席されます。

○若井井上弘道君(64期)達によるジャズ演奏を楽しんで頂きます。

○ゴルフ、ハイキングに初参加の方が増えました。喜んでいきます。

○「特集 観光都市下関」の取材で下関に日帰りで行って来ました。

○九号から、門田幸君(43期)が担当します。(N生)